



商品番号 OB-80

背負い紐ベルカ担架

ベルカ

日本製

背負い紐として使用する時



椅子などの上に広げます



さらし紐を胸の前で絡げます



さらし紐を両側の持ち手に通し
正面で結びます



腰に体重を乗せ移動します



両足を支えて立ち上がります



胸前の結び目を下側に引き背負います

担架として使用する時



さらし紐を片方の肩から斜めに掛けベルカを広げます



人を乗せて正面でさらし紐を結びます



さらし紐を肩から斜めに掛け

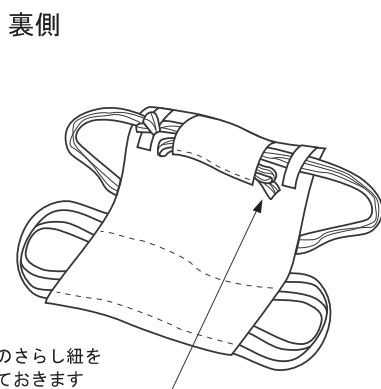
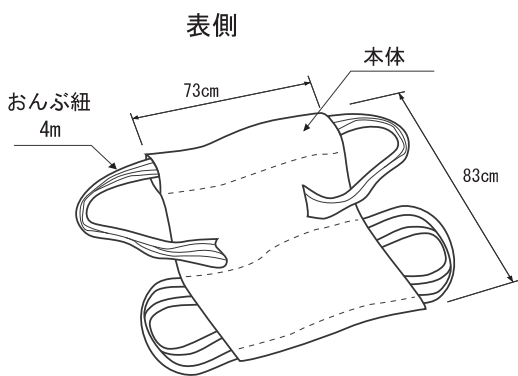


ゆっくり移動します

※ 座位保持ができない人にはベルカ担架のご利用をお勧めします。

販売価格
(消費税含む)

- 特徴**
- ・紐は「さらし布」を使用しています。緊急時には三角巾、包帯として利用できます。また建物からの避難時にはこの紐を繫いで2階からの脱出や、火災などで視界の悪い時は2本を互いに結んで移動脱出の補助に使えます。
 - ・自立歩行が困難な人などを、しっかりと背負えるように生地幅を広くし、生地は強度のあるツイル織りを2枚重ねて縫製してあり、安心安全な使用ができます。



仕様

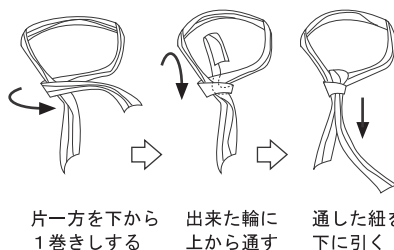
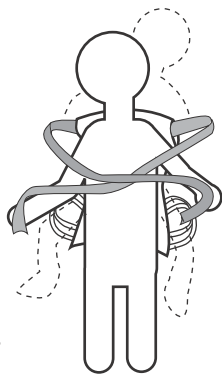
サイズ	長さ80cm×横幅70cm (±2cm) ※1
	紐 4m (2本)
重量	0.65 kg
耐荷重	100kg
素材	本体 (綿100%)
紐	吉田さらし (綿100%)
収納袋	ナイロン布地

※1 縫製行程において2cm前後の誤差が生じる場合があります。
 ※2 製品の仕様・デザイン及び各種情報は改良のため予告なく変更する事が有ります。

1 背負い担架として利用する場合

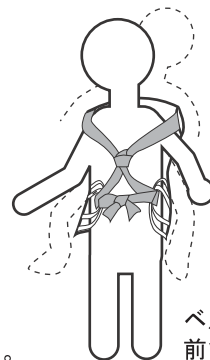


紐はわきの下から前に出します。



片一方を下から1巻きしする
 出来た輪に上から通す
 通した紐を下に引く

胸の前でネクタイの様に下に、強く引きつけると身体が密着して楽に背負えます。

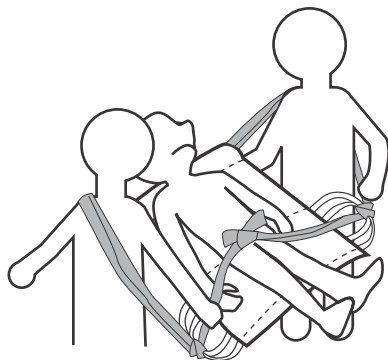


ベルトに通し前で結びます。

2 担架として利用する場合 (2人で担ぐ場合)

紐は背の低い人のウエスト位置に合わせて担架が水平になる様にしてください。

さらし紐を肩から斜めに掛け担ぎます。



背負われる事で身体に傷みが生じる人や骨粗しょう症、股関節が開き難い人など緊急時に2人で左右から担げる担架としても利用できます。

紐の残りを運ばれる人の上で結ぶとより安全です。